

## 番組審議会議事録

開催年月日：平成 23 年 9 月 26 日(月) 15 時 00 分～16 時 00 分

開催場所：木更津市民総合福祉会館 第 2 会議室

委員の出席 委員総数 7 名

出席委員数 6 名

出席者の氏名： 藤浪 陽四郎（委員長）、早川 令子（副委員長）、  
鶴岡 静治、山口 貴史、阿津 光夫、村重 正明

欠席委員の氏名： 平野 満

放送事業者側出席者： 前田 伸、石村 比呂美、池田 和隆、相川 秀雄、  
兼平 健一

### 1. 議 題

災害発生時の対応について

### 2. 審議内容（抜粋）

（藤浪 委員長）

災害時、コミュニティーエフエムは貴重な存在であると思いますが、停電になった時の無停電電源装置はあるのでしょうか。

（放送事業者 石村）

無停電電源装置は、演奏所に送信所の両方に設置しており、バッテリーに加えて発電機で必要な電力を供給できるよう、バックアップ体制もっております。

（阿津 委員）

先日、大型の台風 15 号が通過した際、電車の運行情報をどれくらい放送したのでしょうか。当日は、市役所に対して電車の運行状況に関する問い合わせ多かったのですが、県域放送ですと地域の情報がなかなか入ってこないため、非常に大変でした。

(放送事業者 石村)

緊急防災情報・交通情報は、30分に1回の割合で放送を入れていました。台風15号が接近した日は、午後1時から京葉線が運転見合わせとなっていたため、JRの運行情報とアクアラインの道路情報を合わせて放送しました。電車の運行情報は、JRに電話をしてもつながらない状況なので、直接木更津駅まで赴き、情報を得ています。また、市内の路線バスの運行状況も教えて欲しいとの問い合わせがあり、そちらも合わせて放送いたしました。

(早川 副委員長)

県域放送ですと、首都圏全体の情報はあっても地元で必要な情報が少ないので、小回りのきく情報を伝えるコミュニティーエフエムの存在は助かります。

(放送事業者 石村)

地域の道路情報に関しては、防災協定を締結している君津地域整備センターに電話をして通行止めの箇所を確認し、停電の状況については、東京電力千葉支店さんのご協力をいただいで確認を行い、市の防災課に情報を提供も致しました。そのほかにも、切れた電線には近づかないように呼びかけるアナウンスもしております。